

文部科学省博士課程教育リーディングプログラム

筑波大学グローバル教育院

エンパワーメント情報学プログラム

—— 第2段達成度審査 公開発表会

エンパワーメント情報学プログラムは、5年一貫の博士課程学位プログラムです。
教育の質の保証のため、学生の達成度審査を実施しています。

このたび、第2段達成度審査のうち、研究成果の発表の部分を公開で行います。
ご関心のある方は、ぜひご参加ください。

日時 平成 27 年 9 月 15 日 (火)

場所 第3エリアB棟4階 3B409

13:00 ~ 13:30 Yadong Pan 潘 雅冬 (プログラム4年次生)

Understanding Face-to-Face of Children with Autism Spectrum Disorders

In this research, I investigated the correlation between people's facial orientation and gaze direction via a cognitive experiment, and proposed a criterion of k-degree face-to-face, which was used in a vision-based and a sensory-based system. By using the developed systems, the objective of this research is to understand face-to-face behavior of children with autism spectrum disorders.

※発表・質疑応答は英語で行われます

13:50 ~ 14:20 若生 遼 (プログラム4年次生)

身体近傍空間の表象の特徴に関する検討

人は物体の位置情報や形状を主に視覚から得るが、その物体には身体の運動を通して働きかける。
本研究は人が身体周辺の物体を上肢の運動により探索した際にどのような表象として物体の位置情報を保持しているのかを検討する。